

<第 4185 回>

目的地：金剛山（水分道）

担当者：坂原通仁

実施日：2021 年 10 月 23 日（土）

形式：日帰りハイキング

費用：¥1,780.-（大阪阿部野橋発着、450（電車）×2 + 往 290（バス）+復 590（バス））

参加者：17 名

足立俊瑞・茨木宏治・今中良和・熊谷剛・柴崎美登里・島崎美奈子・鈴木絹子・時本長裕・富平一雄・新里美和・古川武・宮田努・松島恭治・南美幸・渡辺佳治・坂原夕子・坂原通仁

天気：晴時々曇り

行程：

大阪阿部野橋駅（7:50）⇒富田林駅（8:20）⇒森屋バス停（8:45）→（9:00）道の駅ちはやあかさか（9:15）→（9:50）休場（9:55）→ 奥赤坂山付近（11:30）→（12:00）セト手前〔昼食〕（12:40）→（13:25）金剛山頂（13:55）→（15:00）千早ロープウェイ前バス停（15:10）〔解散〕

感想：

バス停から道の駅までは舗装路を進みます。天気も良く歩くと汗ばんだので半袖になりました。道の駅から 2,3 分進むと金剛山登山口の町石が建てられています。そこには六拾六町と書かれています。山頂までの道のり 7.2km の始まりです。（1 町は約 109m）この後はほぼ 5 町毎に町石が確認できたので山頂までの到達度が分かり励みになりました。休場（分岐）までしばらく舗装路と林道が続きます。この辺はかなり歩きやすいです。休場から登山道に入ります。道は分かりやすいです。しかし通る人が少ないためか随分クモの巣に引っかかりました。実際に青崩道との合流まで登山者とのすれ違いは全くなかったほどです。17 名で昼食を取れる広場がなかなか見つからず、ようやく見つけた場所は標高 900m 地点です。そこは風の通り道でした。ラーメンを食べても体が温まらず、早々に引き上げました。今シーズン初めての冬を体感しました。この辺りから山頂に近づくにつれ人通りが多くなってきました。やはり人気の山だなと。午後 1 時半に山頂に到着。下りは短いのでこれでコースタイム的に今回の行程の 8 割が達成です。下りは文珠中尾根ルートを経由し約 1 時間でロープウェイ前バス停に到着。今回は金剛山を一番下から登る例会（標高差：登り約 1000m、下り約 500m）のため、登りにどれほど時間を費やされるか多少不安がありましたが、登り下りを通してほぼコースタイム通りに進む事ができました。気候が良かった事もありますが皆さん途中でも山頂でも全然平気そうな顔をしておられ、さすがだなと感じました。お疲れ様でした。

特記：

森屋バス停には千早ロープウェイ前行きだけではなく水越峠行きも下車できます。
現在、金剛山ロープウェイは運行を停止しています。
水分道の町石は有志の方々によって 2019-2020 年に復元されました。